

2026年10月26日

「UCDAアワード2026」で最高評価をダブル受賞

MS&ADインシュアランス グループの三井住友海上プライマリー生命保険株式会社(社長: 藏田 順)は、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会※¹(理事長: 斎藤 修)が主催する「UCDAアワード2026」において、年間を通じた企業の情報品質向上の取り組みを評価する「企業総合賞」の最高評価「ゴールド」を3年連続で受賞しました。

また、当社が作成した「税務計算ツール(WEB コンテンツ/アクセスカード)」が、個別ツールの情報品質を評価する「UCDA アワード各賞」において、最上位の「UCDAアワード2026」を受賞しました。

※¹ 一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会(UCDA)

2007年に設立された、情報コミュニケーションが生活者にとって「見やすく、わかりやすく、伝わりやすい」デザイン(UCD: ユニバーサルコミュニケーションデザイン)になっているかを評価・認証する第三者機関。

＜UCDAアワードの概要＞

「UCDAアワード」は、企業・団体・行政が生活者に発信するさまざまな情報媒体を、産業・学術・生活者の集合知により開発した基準を使用して「第三者」が客観的に評価し、優れたコミュニケーションデザインを表彰するものです。

「第三者」による客観的な評価



当社は、商品・サービスに関する重要な情報をお客さまに正しくご理解いただくため、お客さま視点に立った、見やすく、わかりやすく、伝わりやすい情報提供に取り組んでいます。

お客さまから寄せられたご意見・ご要望も踏まえながら、書面や各種ツールの改善、オフィシャルサイトにおける情報提供の充実等を行っているほか、UCDA資格認定の取得推進や社内セミナーの開催などを通じ、情報品質の向上と人財育成を継続しています。今回の企業総合賞「ゴールド」の3年連続受賞ならびに「UCDAアワード2026」の受賞は、こうした年間を通じた取り組みが評価されたものです。

当社は、今後も「お客さまの声」に真摯に向き合い、お客さま視点にたったわかりやすい情報提供を含め、「お客さま第一の業務運営」の一層の充実に取り組んでまいります。

＜UCDAアワード2026における当社の受賞内容＞

カテゴリ	受賞内容	対 象
UCDAアワード企業総合賞※ ²	ゴールド	UCD による社会課題の解決や、情報品質向上の取り組み
UCDAアワード各賞※ ³	UCDAアワード2026 (カテゴリ: コミュニケーションデザイン)	税務計算ツール(WEB コンテンツ)
		税務計算ツール(アクセスカード)

※² UCDAアワードにエントリーした企業の中から、ユニバーサルコミュニケーションデザインによる社会課題の解決や年間を通じた認定、認証への取り組み(企業の情報品質)を評価。賞の種類は「ゴールド」「シルバー」「ブロンズ」の3種。

※³ パンフレットや帳票、Web、映像など各ツールの見やすさ・わかりやすさ(デザインの情報品質)を評価。「UCDAアワード2026」、「専門家賞」、「生活者賞」、「特別賞」の4種。

■約30秒で簡易に試算できる税務計算ツール

生命保険の保険金等を受け取る際の税務について、「難しい」「計算が面倒」といったお客さまの声を踏まえ、簡単な操作で雑所得額を計算できる WEB コンテンツを開発しました。

あわせて、必要なときに WEB コンテンツへ手軽にアクセスできるカードを作成し、お客さまや販売代理店の利便性向上を図りました。

税務計算ツール(WEB コンテンツ)



《ツール作成にあたってのポイント》

- 税務計算に対する難しいイメージやお客さまの負担を軽減するため、入力項目を必要最小限の5項目に絞り、約30秒で計算結果を確認できるようにしました。
- 最新の為替レートや積立利率の自動取込み、入力内容に応じた画面制御、自動計算機能などにより、簡単で分かりやすく操作できるよう工夫しました。

税務計算ツール(アクセスカード)



《ツール作成にあたってのポイント》

- WEB コンテンツに手軽にアクセスできる二次元コードを掲載しました。
- 「税務」の堅いイメージを和らげる明るい色彩や親しみやすいキャラクターを採用するとともに、文字量を抑えてツール画面を掲載することで、内容を一目で把握できるデザインとしました。
- 財布に入れて持ち運べるコンパクトなサイズとし、必要なときにすぐ利用できるよう工夫しました。

以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞

三井住友海上プライマリー生命保険株式会社 経営企画部 広報担当 電話 03-3279-9001